

上市町（2校）

チャレンジ10通信

- 南加積小学校
- 宮川小学校

学校名	上市町立南加積小学校		
担当教諭	柿澤 あゆみ 先生	担当推進員	谷口 新一 さん
取組み期間	平成 29 年 7 月 3 日～7 月 30 日	参加児童数	23 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 29 年 6 月 20 日（火） 14：00～15：10

○説明内容など

- ・電気はどこから

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 29 年 9 月 12 日（火） 14：00～14：40

○説明内容など

- ・とり組みのふりかえり
- ・質問

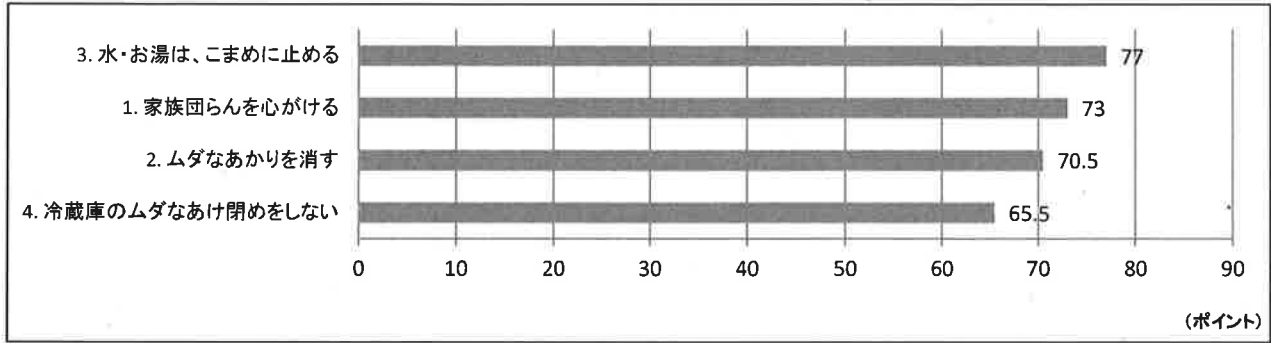
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

23 番の「自分で考える」を大切にしてください。

南加積 小学校のみなさんへ

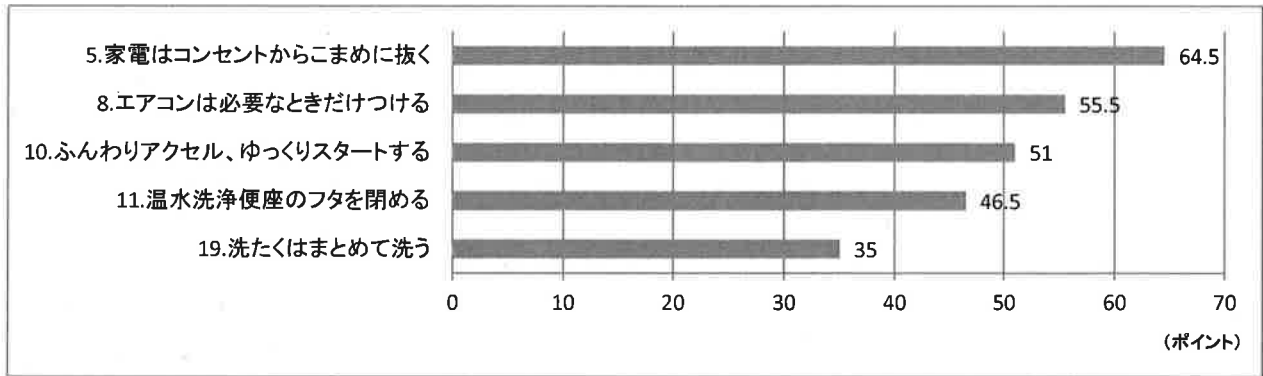
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かぜらぞチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素）約 869 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 86,932 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 62 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 51,485 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

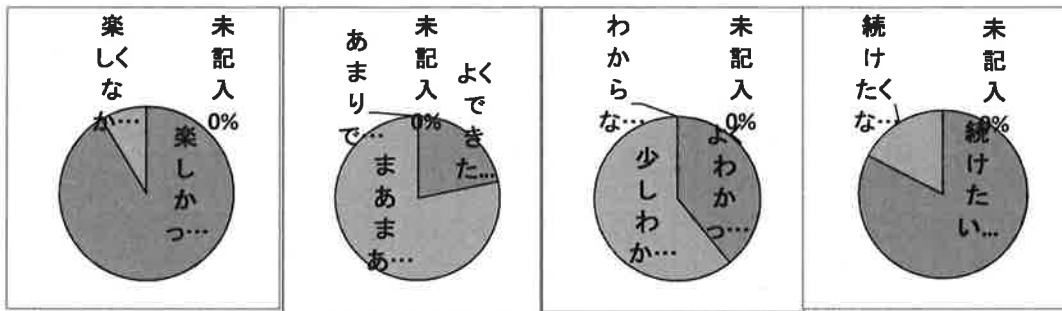
○工夫したこと

- ・みんなで声をかけあった。
- ・家族の団らんを心がけた。
- ・できるだけ朝や夕方は外が明るいので電気をつけなかった。
- ・エアコンとせんぷうきを上手に使う。

など

4. 振り返り

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ⑤これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

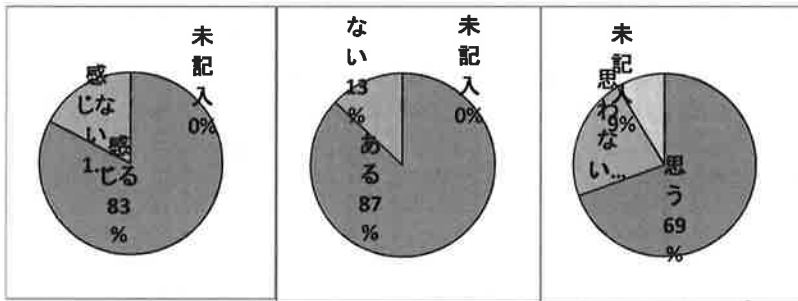


感想やがんばりたいこと

- 今まで意識はしていなかったけど、チャレンジ10で意識ができるようになった。
- テレビやゲームの時間をへらしたいです。
- 地球温暖化を止めるとりくみをこれからもしていきたいです。
- これからも電気をむだづかいをしないようにしたいです。
- ゴミ問題についてくわしくしりたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- 気づいたことを注意し合ったりしていました。
- 具体的な取組みが示してあり、家族で協力して取り組むことができました。
- 今後も取り組みたいと思ってくれたことがよかったと思います。
- 家族が多いので一人、二人が声かけて意識してもなかなかみんなが協力できず、意識がうすれていった。
- テレビを見る時間がすごく減り、家族団らんを楽しむことができました。
- 今回のチャレンジがチャレンジでなく当たり前の生活習慣として定着させていきたい。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	上市町立宮川小学校		
担当教諭	大懸 謙一 先生	担当推進員	萩中 正文 さん
取組み期間	平成 29 年 7 月 20 日～8 月 20 日	参加児童数	22 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 29 年 6 月 15 日（金） 14 : 00～14 : 50

○使用教材 パワーポイント資料

○説明内容など

1. 自己紹介
2. 作成資料「地球温暖化を聞いた事がありますか？」からスタート、パワーポイントで説明

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 29 年 9 月 29 日（金） 13 : 50～14 : 30

○使用教材 パワーポイント資料

○説明内容など

1. 説明内容
 - ・前期のおさらいをし、まず温暖化の意味と経緯を話し合う。特に、事例として今夏の茨城県常総市の大水害の写真など見せて話す。
 - ・実際に行った結果と併せて、「絵コ日記(8名)」を見せて、また、家族の感想を見ながら話し合う。
2. 授業の進め方
 - ・温暖化で地球の温度が、僅か1度程度上昇しただけでも、気候、作物等に甚大な影響をもたらす事を事例をあげて説明した。
 - ・小冊子「もったいない集」（石川地球温暖化防止活動推進員ツール）先生に提供して活用してもらった。

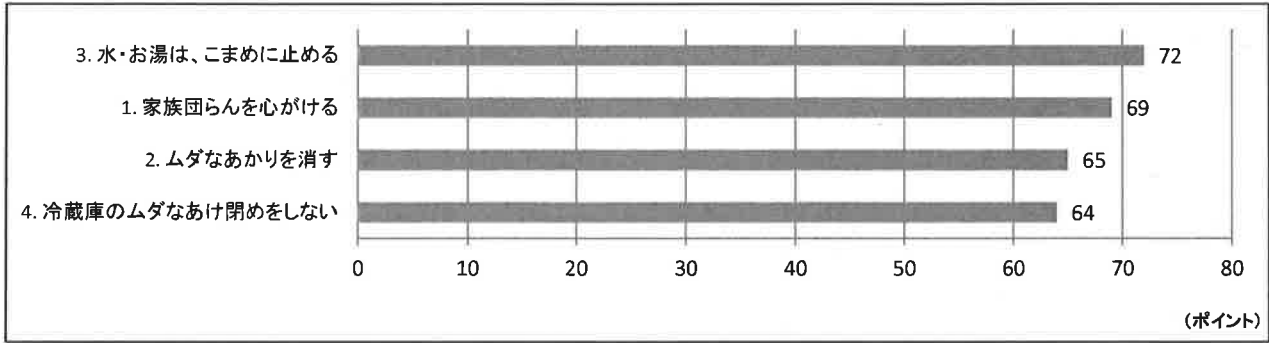
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

最終的な目的は「温暖化防止」ではあるが、「もったいない」を主題にして、これをいかに「かたち」にするかということと、「物を大切にすること」が「出発点」であることを知ってほしいと願う。その過程で、「家族との話し合い」の大切さ、「できることを形にする」ことによる充実感を味わう喜びを感じとってくれる事を願う。少し難しいかもしれないが、「リサイクル」「リユース」～「循環型社会」概念へのきっかけになってくれる事を願う。地球温暖化が益々深刻になる中、問題の本質は「人間の生活様式」にあるという事、そして「全世界の、全人類の問題」であることを理解していってくれる事を願う。

宮川 小学校のみなさんへ

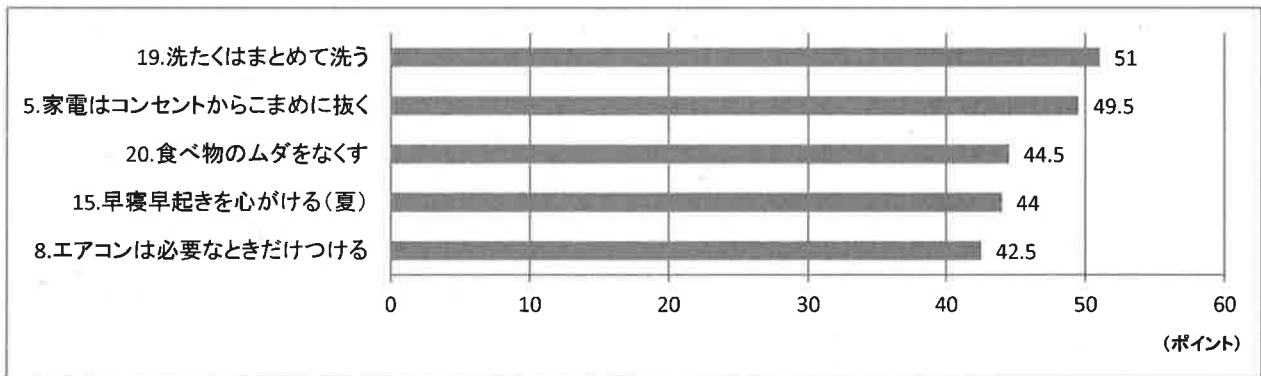
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

1. 「かざらぞチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 734 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 73,442 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 52 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

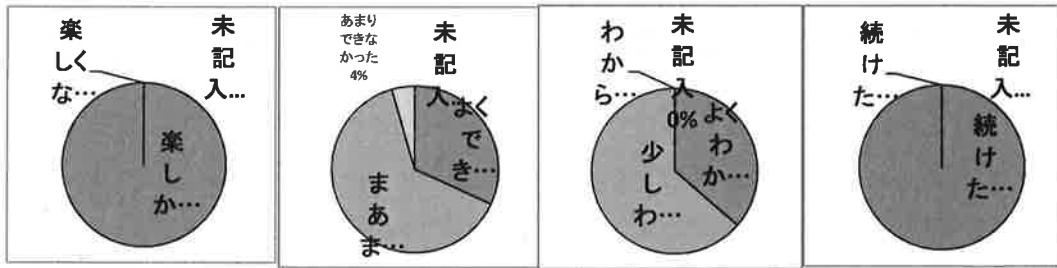
約 43,925 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 自分も家族も一緒に頑張った みんなで水を止めるようにした 扇風機が「継続」になっていたら、タイマーにした トイレのふたの閉め忘れに気がつけた 	<ul style="list-style-type: none"> 食事は決めた時間以内に食べる 余計な電気を使わない
など	など

4. 振り返り

- ①とやま環境チャレンジ10は ②選んだとりくみは、4週間 ④地球温暖化は、どのような ⑤これからも地球温暖化を止
楽しかったですか？ よくできましたか？ 問題かわかりましたか？ めるとりくみを続けていきま
すか？

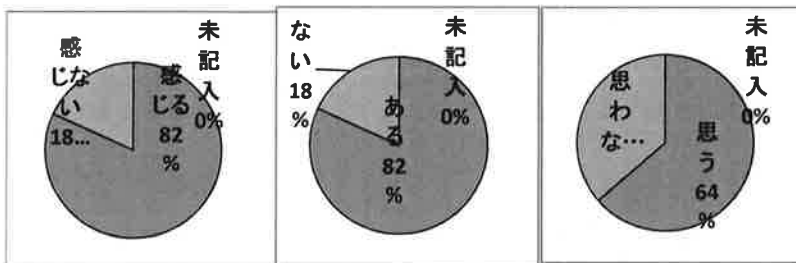


感想やがんばりたいこと

- ・砂漠化
- ・これからもゲームの時間を減らす
- ・食品ロスをなくすために、食べ物を残さないようにしたい
- ・早寝早起きを続ける
- ・これからも温暖化を勉強したい
- ・これからも取組んで、地球温暖化を防ぎたい
- ・最初は嫌だったけど、やってみると楽しかった

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？ ②習慣化した取組みがありますか？ ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- ・家族への声かけが不十分で、取組がうまくできませんでした。今後は意識して生活していきたい
- ・家族で取り組むことで、コミュニケーションが増えて良かった
- ・エアコンの温度設定を28℃にし、扇風機と併用した
- ・今後も続けて、家計の節約にもつなげたい
- ・家族一人一人意識して、継続したい
- ・子供の声かけで、親もやろう！と思え、効果的だった
- ・取組みのおかげで、目標を意識して過ごせました。これを習慣化していきたい

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！

